

## プロジェクトちば&四街道

### ③ 子供向けアントレプレナーシップ教育講座の開催

#### 1. 研究組織

研究代表者： 樋口大輔（東京情報大学・准教授）

担当部局： 千葉市経済農政局経済部経済企画課

#### 2. プロジェクトの目的

近年、日本社会においても経営学においても、イノベーションの担い手として起業家の重要性が改めて認識されてきているものの、実社会におけるその浸透は不十分であるように見える。そこで、次の時代の担い手である中学生を対象とした起業塾「中学生のための起業体験講座」を千葉市および四街道市と共同開催し、若い世代のアントレプレナーシップを喚起するとともに、実践的な経営学教育を展開する。

#### 3. プロジェクトの実施内容

前年度までの枠組みを踏襲しながら、四街道市からの中学生の参加者も迎えて実施された。今年度は、千葉市および四街道市の5中学校の生徒が参加し3チームでの実施となった。

受講生：延べ17名（千城台南中学校、大宮中学校、更科中学校、四街道西中学校、成田高等学校附属中学校）

スタッフ：延べ15名（情報大教員、情報大事務、情報大学生、千葉市、四街道市、外部スタッフ）

・1日目 10月8日（土）

起業の概要や若葉区の講義の後、チーム分けをして会社を作り、社長や経理などの役割を考えさせた。

時間	概要	講師等
	講演：「働くとは？」	千葉公共職業安定所 山本恵美氏
	経営環境・事業環境を知る (区の特徴と区民まつりの説明)	若葉区地域振興課 若葉区民まつり担当
	社長や経理などの役割決定	

・2日目 10月16日（日）

現役の経営者から、会社経営の役割や商品開発に関するヒントを講演してもらった後、資金獲得のため事業計画を作成し、投資機関役へプレゼンテーションを行い、事業資金を獲得させた。

時間	概要	講師等
午前	経営者の講演（社長の仕事、商品にかける想い、商品開発のヒント）	ももたろう（飲食店） 加藤真裕社長

## プロジェクトちば&四街道

午後	事業計画の作成と資金調達	千葉市産業振興財団 北野コーディネーター
----	--------------	----------------------

・3日目 11月5日（土）

保健所より衛生管理の重要性および注意点に関する講演があった後、出展に向けた準備作業（食材の仕入れ等）を行った。

時間	概要	講師等
午前	講演：「食品を安全に取り扱うこと」	千葉市保健所 食品安全課
午後	仕入れ、準備	

・4日目 11月6日（日）

若葉区民まつりにて予定通り事業を実施した。区民まつりの終了後、帳簿をまとめ事業の清算を行って解散した。

時間	概要	講師等
午前	若葉区民まつりにて事業活動	
午後	帳簿完成と事業清算 終了、解散	公認会計士 平野達也氏（他2名）

#### 4. プロジェクトの成果

##### (1) 研究教育的側面の成果

すべてのプログラムが予定通りに実施でき、プロジェクトの目的としていた、中学生に起業を体験させるという目的に沿った成果を挙げることができたと考える。受講生へのアンケートでも評価は良好であり、教育的成果は高いと認識している。

##### (2) 行政施策的側面の成果

今回より本プロジェクトは、千葉市だけでなく四街道市も加わることになった。そのため、自治体間のコラボレーションによる産業人材育成を目的とした事業としても貢献ができるようになったと考えられる。

以上